

保健



問い合わせは
健康増進課
☎0475
(72)8321

子育てを楽しんでいますか

育児をしていると、楽しさもある一方、気苦労も絶えない日々かと思えます。「これでいいのかな」「よかったのか」と迷いや不安があるのも無理はありません。子育てに正解はありませぬ。その子の個性に応じて、あるいは場面に依り、臨機応変に対処していくことが、子育てと言えます。

◆お子さんの「自立」を育てる

そうした対処が場あたりのなもの、あるいはそのときの親の感情のままになってしまふことは、良い事ではありませぬ。私たちはものを言った後、何かしたりするとき、はっきり意識はしていません。

◆お子さんの「笑顔」を大切に

お子さんの笑顔や、お父さんお母さんが子育てを楽しんでいることが最も大事になります。お子さんは楽しそうに笑っていますか。お父さんお母さんは子育てを楽しんでいますか。

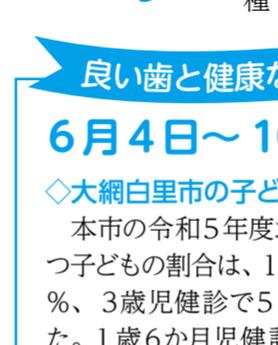
◆集団がん検診の申し込みは6月28日(金)まで

9月から11月に集団がん検診(胃がん・乳がん・子宮がん・大腸がん)を実施します。申込み方法はII郵便はがきに必要事項(住所、氏名、生年月日、電話番号、希望する検診名)を記載して郵送、電子申請、持参のいずれかの方法で申し込みください。8月に受診票を送付します。

◆日本脳炎予防接種

日本脳炎第1期初回(1回目・追加(3回目)接種を3歳および4歳を迎えた方に順次通知しています。また、第2期(4回目)は小学4年生の夏休み前に通知を予定しています。

◆大網白里市 むし歯罹患率



6月の健診・予防接種など

●健診等

事業	会場	日時	対象
乳児健診・BCG	(保)	24日(月)午後	R6.1月生まれ
2歳児歯科健診		21日(金)午後	R3.12月生まれ
3歳児健診		14日(金)午後	R2.11月生まれ
歯っぴー モグモグ教室		21日(金)午前	R5年3.4.5月生まれ
乳児相談		7日(金)10時30分~11時	
マタニティ教室II課 (赤ちゃんのお風呂 入れ方等)	12日(水)午後	妊娠4か月以降の妊婦とその家族	

●予防接種

予防接種名	会場	日程	受付時間
BCG	(保)	24日(月)	13時10分~14時 ※完全予約制です。希望の方は申し込みください。

(保) = 保健文化センター

●すべての健診と10か月乳児相談は個別通知をしています。
上記事業は予約制ですので、必ずご連絡ください。
●健康相談子育て相談は随時行っていますので、問い合わせください。

●献血のお知らせ

大網白里ライオンズクラブと共催で献血を実施します。ご協力をお願いします。
▼日時 6月9日(日)10時~12時30分、13時45分~16時
▼会場 II ショッピングセンターアミリー3階ホール
▼持ち物 II 献血カード(持っている方)、献血カードが無い方は、運転免許証などの身分証明できるもの



簡単バランスクッキング参加者募集

- 「減塩」と聞くと薄味でおいしくないイメージがある方も多いと思います。今回は、塩分控えめでもおいしくなる調理ポイントをお伝えします。無理なくおいしい減塩生活を始めましょう。
- ▶日時=7月2日(火)10時~13時(受付9時45分~)
- ▶会場=中央公民館調理室
- ▶内容=減塩のポイントについての講話、減塩料理の調理実習
- ▶募集人数=16人
- ▶申込方法=健康増進課窓口または電話
- ▶申込開始=6月3日(月)
- ▶持ち物=エプロン、三角巾、ハンドタオル、筆記用具
- ▶参加費=300円
- ▶主催=市食生活改善会



栄養士だより

食育活動をしている食生活改善会を紹介します

「食生活改善会」は、「市民の生活習慣病予防と食育の推進」をスローガンに活動しているボランティア団体です。会員は年5回程度、市管理栄養士等による研修会や調理実習を通して、栄養に関する知識を学んでいます。広報紙の最終ページに掲載している「おすすめ料理」も、健康に良い料理を普及することを目的とした活動の一つです。

野菜不足の解消や、減塩についてを主なテーマとして活動して

いますが、防災時におすすめな家庭の食品備蓄についても啓発活動を行っています。

その他、料理教室も随時開催しています。子ども向けの「夏休みこどもクッキング」や、大人向けには健康に良いメニューの調理実習を年5回程度開催しています。



良い歯と健康な歯肉で 歯っぴーライフ

6月4日~10日は歯と口の健康週間です

◆大網白里市の子どものむし歯

本市の令和5年度幼児健診のむし歯を持つ子どもの割合は、1歳6か月児健診で0.9%、3歳児健診で5.24%という結果でした。1歳6か月児健診では前年度と同様の結果でしたが、3歳児健診では前年度から1.76ポイント減少し、過去最も低い結果となりました。

これは平成11年度の1歳6か月児よりも現在の3歳児の方がむし歯の割合が低いということになります。

振り返ると昔は「子どもはむし歯があって当たり前」といった風潮がありましたが、現在ではむし歯予防が確立され、幼いころから保護者が子どものむし歯予防に取り組むようになりました。特に歯科受診においては、むし歯が無くても予防がかかるようになり、歯科へのかかり方もシフトチェンジされつつあります。

市では今後も本市の子ども達が健康な歯を維持し、一生歯で困ることが無いよう保護者や歯科医院、学校等の各施設と連携した歯科事業の展開と支援を行ってまいります。

◆歯科相談をご利用ください

市では常勤歯科衛生士2人による歯科相談を実施しています。赤ちゃんから高齢者まで、歯や口について心配事のある方は気軽にご相談ください。

電話相談や来所相談、また訪問指導に伺うこともできます。事前に問い合わせください。

●大網白里市 むし歯罹患率

